



2026.04.26

MORNING DISPATCH / Vibe Coder Bootcamp Tech News

今朝のホットな話題

1. 🚀 DeepSeek V4 Preview リリース — 1Mコンテキストを「標準」にしたOSSフラッグシップ
2. 🛠️ Cursor 3.2 — Agents Window大刷新、並列WorktreesとMulti-rootワークスペース
3. 🧠 Claude Managed Agents Memory が Public Beta — ファイル形式で完全制御可能

6
トピックを
整理。



DeepSeek V4 Preview リリース — 1Mコンテキストを「標準」にしたOSSフラッグシップ

何が起きた？

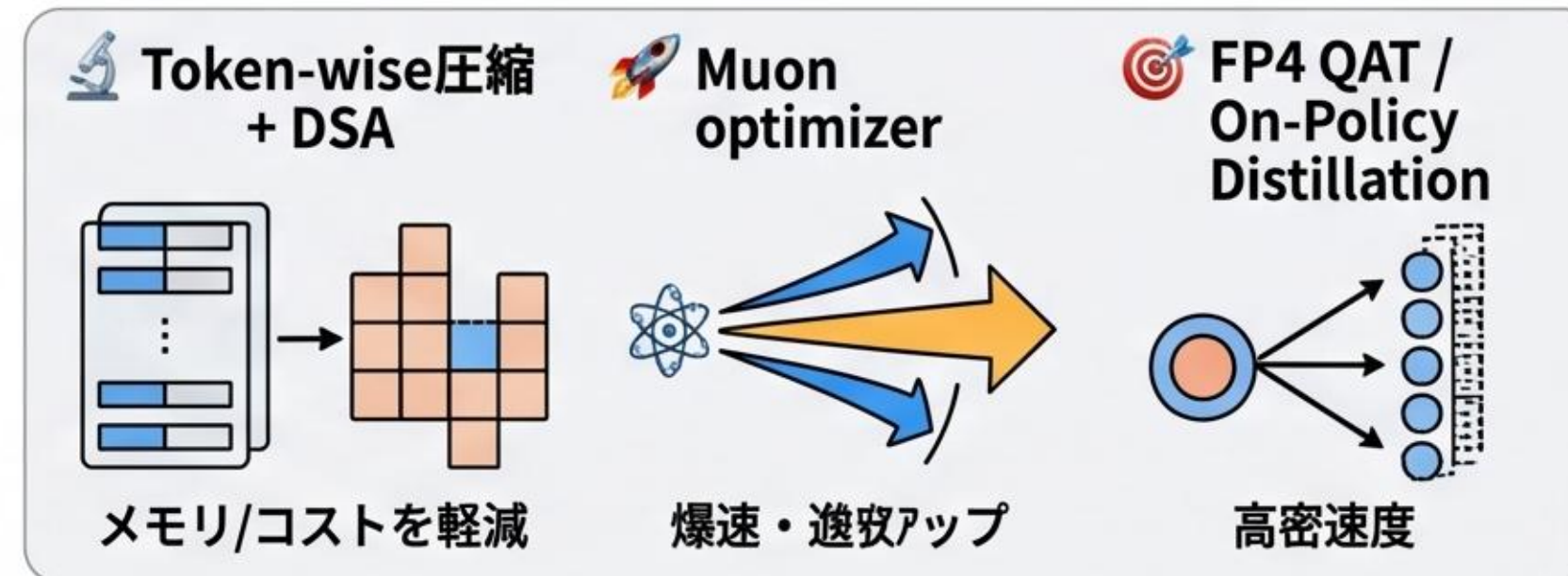
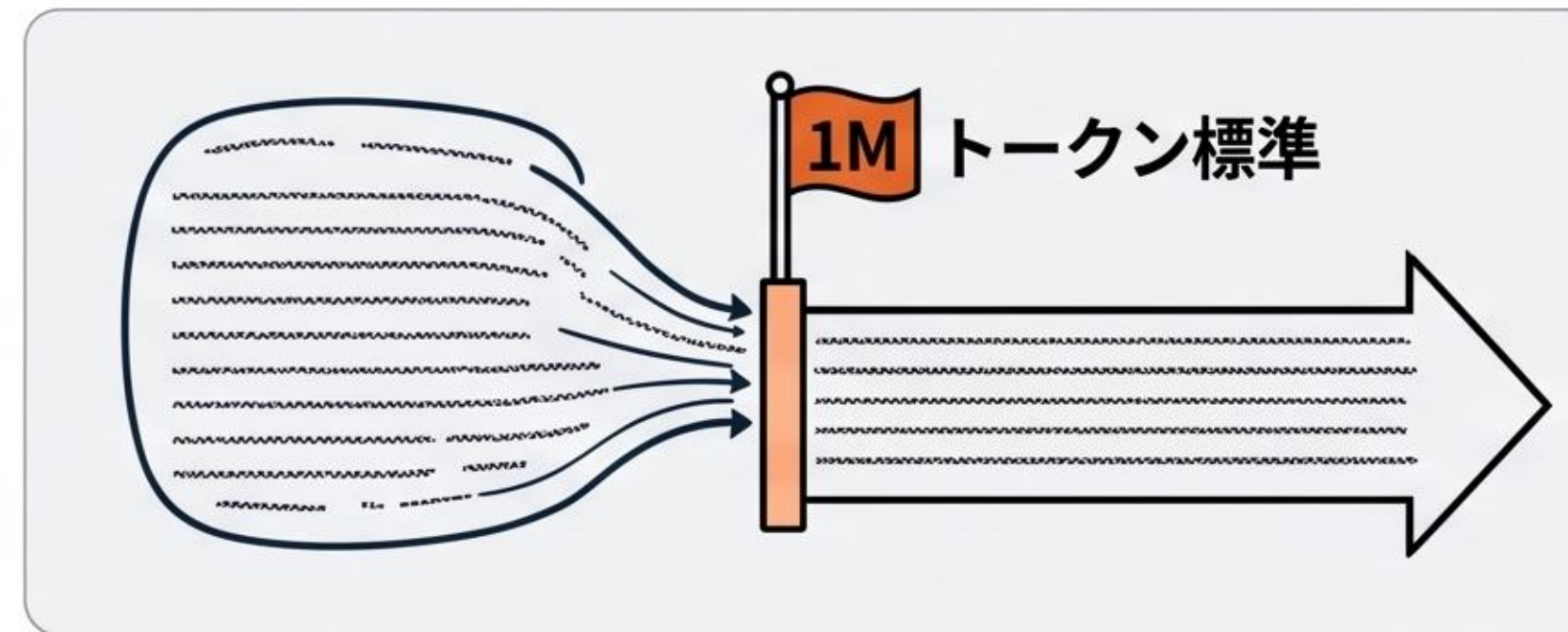
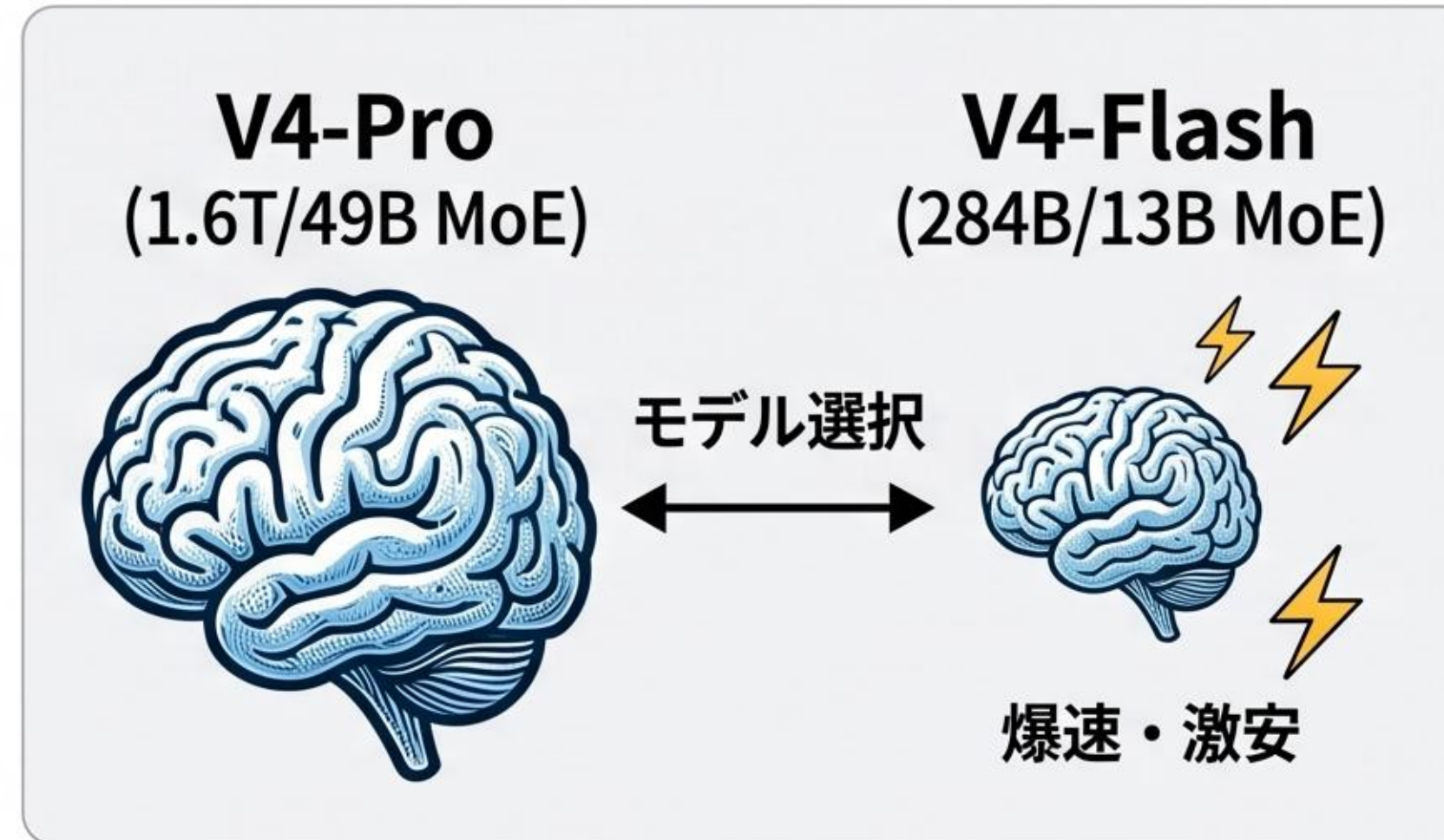
DeepSeek が V4 Preview を OSS 公開。フラッグシップ V4-Pro と高速・省コスト V4-Flash の2モデル構成で、全公式サービスで1Mトークンコンテキストを標準化した。Token-wise圧縮 + DSA(Sparse Attention)で長コンテキストの計算/メモリコストを大幅に削減し、APIは即日更新。旧モデルは3ヶ月でサンセット。

主な変更点

- V4-Pro: 1.6T総 / 49Bアクティブ。Agentic Codingでオープン界SOTA、世界知識はGemini-3.1-Proに次ぐ2位
- V4-Flash: 284B総 / 13Bアクティブ。V4-Pro並みの推論力で爆速・激安API
- 全公式サービスで1Mコンテキストがデフォルト化
- 主な革新: Token-wise圧縮 + DSA、Muon optimizer、On-Policy Distillation、FP4 QAT
- APIは更新済み、旧モデルは3ヶ月でサンセット

なぜ重要？

オープンソースAIにおける1Mコンテキストの標準化という快挙。Token-wise圧縮+DSAなどの革新的技術により、長コンテキスト処理に必要な計算とメモリのコストを大幅に削減。高性能なV4-Proと、低コストで爆速なV4-FlashのAPIを提供し、Agentic CodingでのSOTA達成など、高い実用性を実現。



数字ハイライト

1.6T / 49B (V4-Pro)	1M トークン コンテキスト長 (デフォルト化)	284B / 13B (V4-Flash)
	世界知識 2位 (Gemini-3.1-Proに次ぐ)	

革新技術

- Token-wise圧縮 + DSA: メモリーコスト減
- Muon optimizer: Optimization and speedup
- FP4 QAT / On-Policy Distillation: 高速標準度

Xでの反応

- Eric Hartford: 『Looks like a banger! FP4 QAT, 1M context, Muon optimizer』 (コア技術を絶賛)
- Zhihu Frontier: 『DeepSeekの真のmoatはモデルサイズではなく推論効率』 (分析)

🔍 何が起きた？

Cursor 3.2 が Agents Window を大幅刷新。並列Worktreesで異なるブランチを background で同時に走らせ、ワンクリックで foreground に昇格できる。さらに Multi-rootワークスペースで1つのAgentセッションが複数フォルダ(クロスリポ)にまたがる作業を扱えるようになった。GPT-5.5統合直後の機能強化。

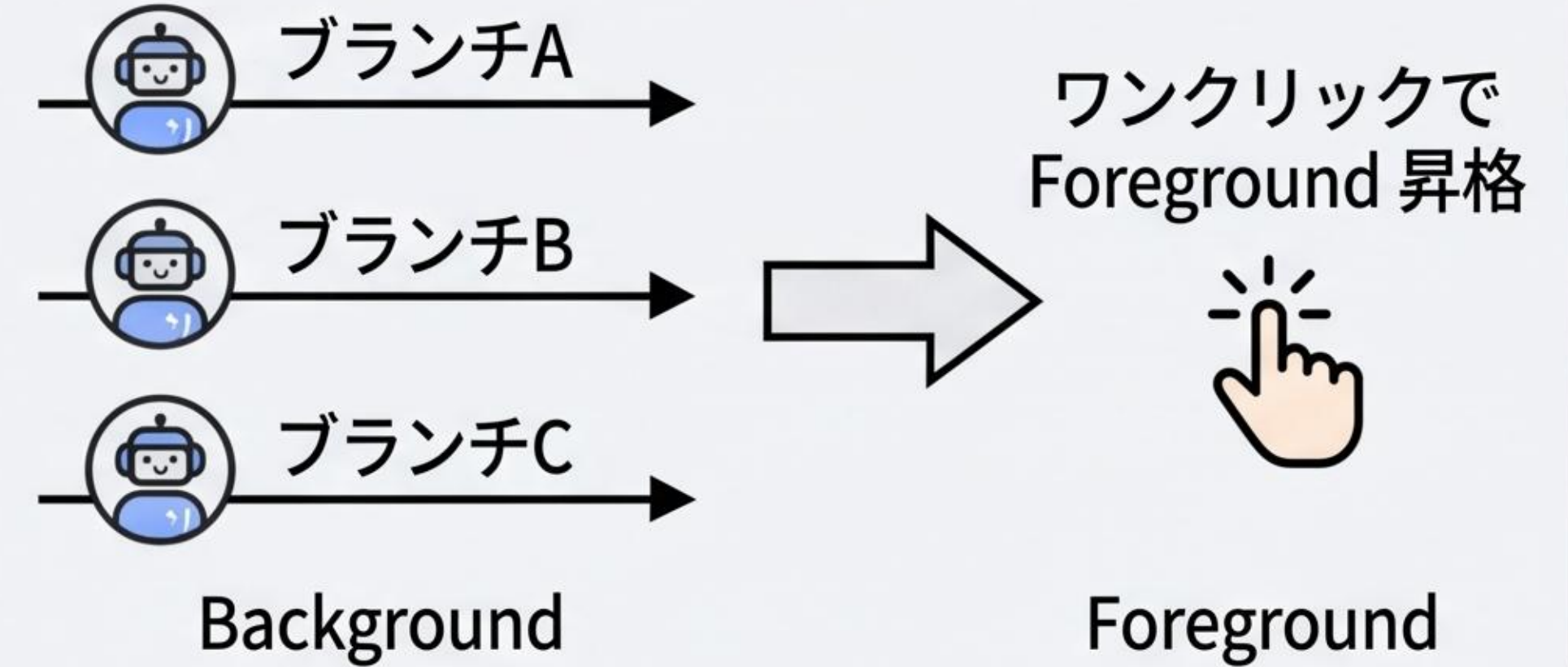
📌 主な変更点

- Worktrees: 複数ブランチでエージェントを同時並列、ワンクリック切替
- Multi-root Workspaces: 1セッションが複数フォルダを同時にスコープ
- ダウンロード: cursor.com/download

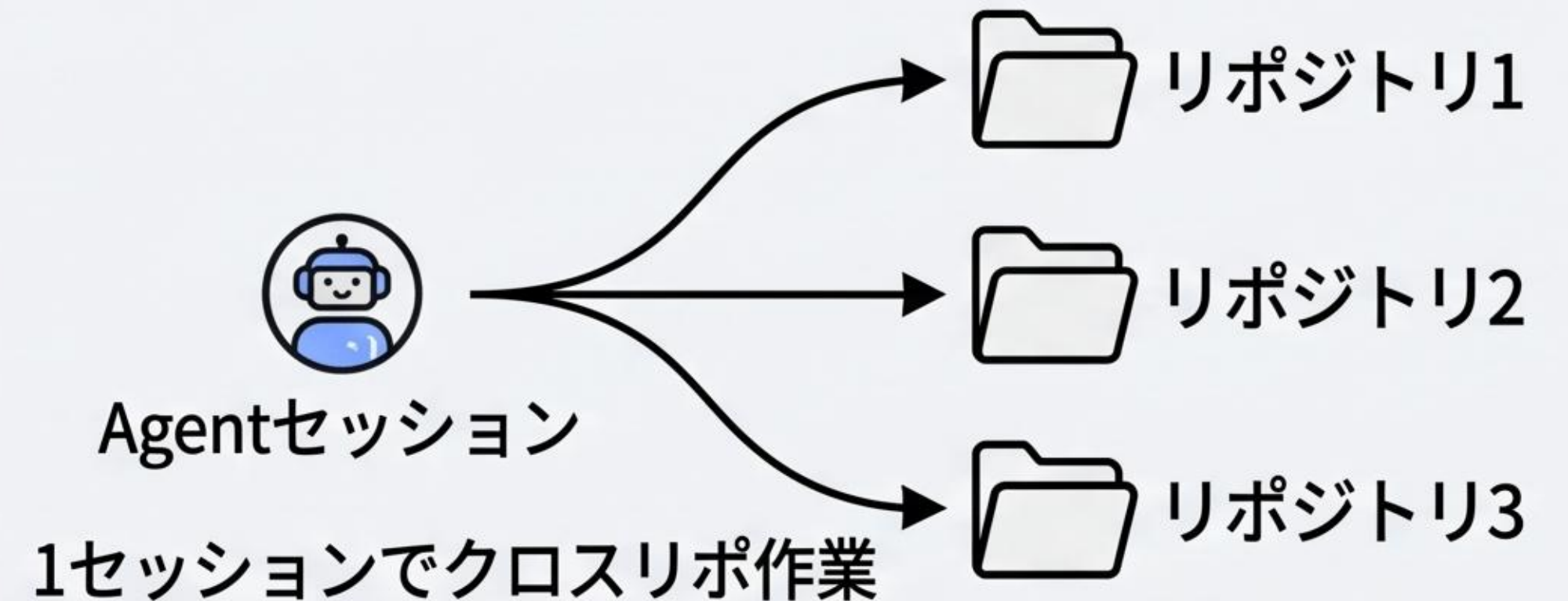
💡 なぜ重要？

開発者のマルチタスク処理とクロスリポジトリ開発の効率が劇的に向上し、AI Agentの柔軟性が大幅に強化されるため。

並列Worktrees



Multi-rootワークスペース



🧠 Claude Managed Agents Memory が Public Beta — ファイル形式で完全制御可能

🔍 何が起きた？

- Claude Managed Agents の Memory が Public Beta に。
- エージェントがセッション越しに学習する公式メモリ層を提供。

📌 主な変更点

- 「Intelligence-Optimized Memory Layer」を採用。性能と柔軟性を両立。
- Memoryはファイルとして保存され、開発者はAPIでエクスポート・管理できる。
- 開発者は memory の中身を完全に検査・編集可能。

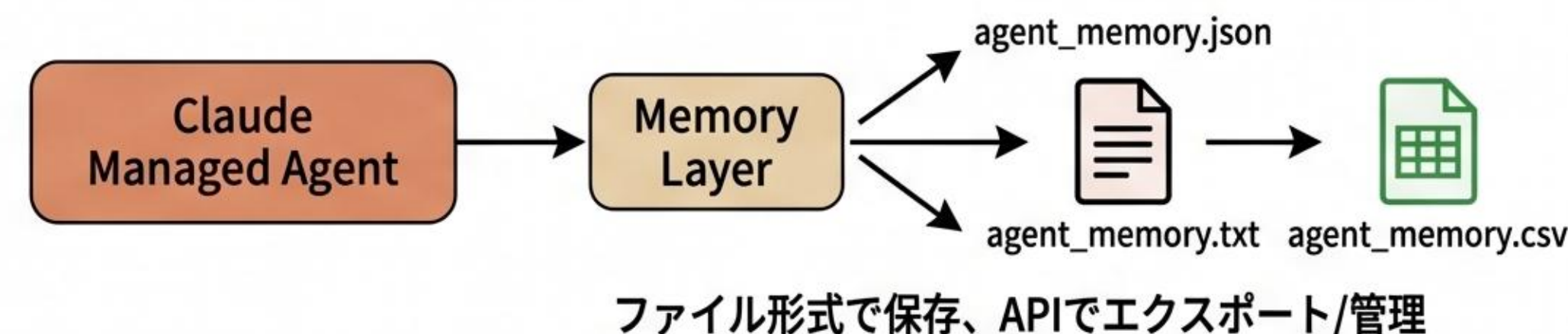
💡 なぜ重要？

- Managed Agents 利用者全員に提供され、長期的な学習が容易に。

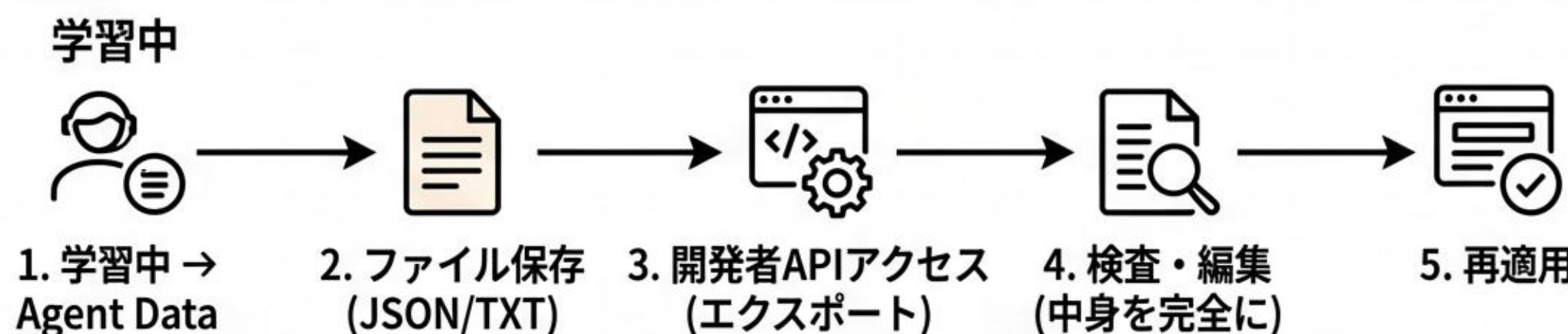
セッション間のメモリ永続化



Intelligence-Optimized Memory Layer & File Formats



Complete Developer Control Workflow



🔌 Claude Connectors を全プランで一般提供 — 旅・買い物・予約まで1会話で完結

🔍 何が起きた？

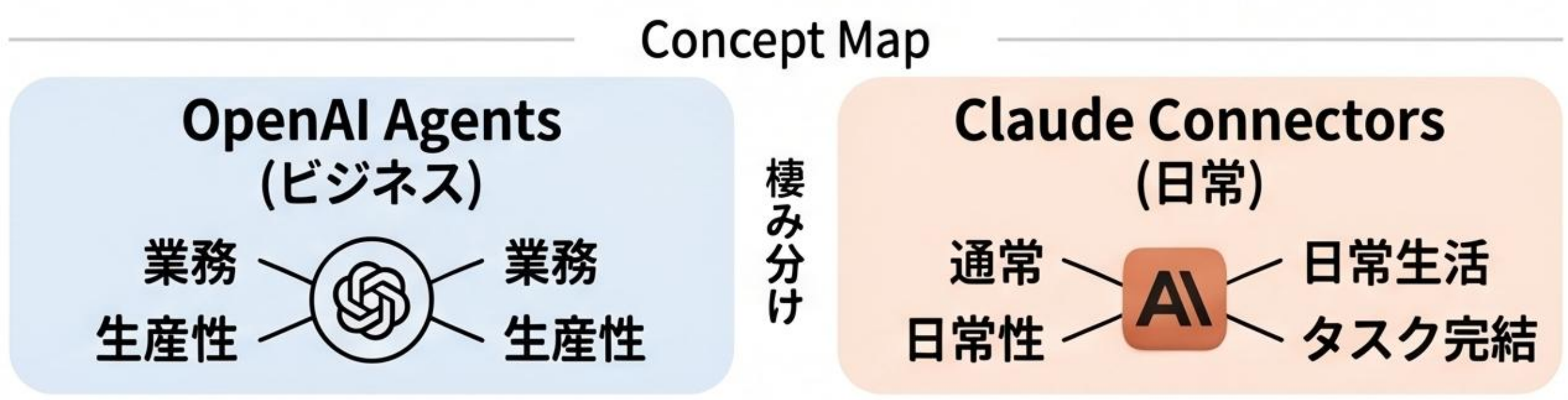
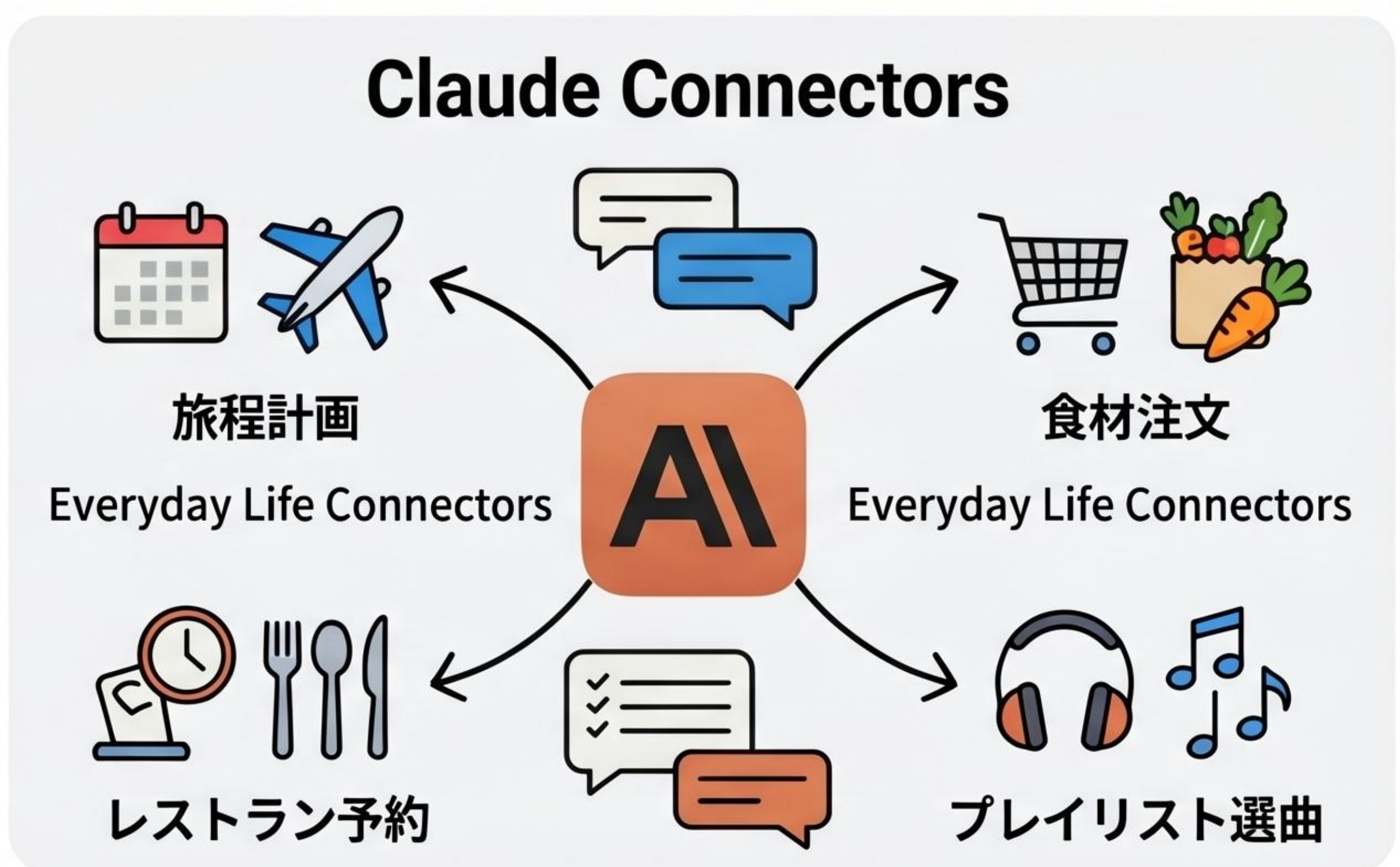
Claude が日常生活向け Connectors を Web/Desktop/Mobile (beta) の全プランで公開。1会話でデッキ作成、旅程計画、食材注文、レストラン予約、プレイリスト選曲までこなせるよう、コネクタ群が公式ディレクトリで提供される。

📌 主な変更点

- 全プラン (Web / Desktop / Mobile beta) で利用可能
- 旅・買い物・予約・音楽など日常タスクをClaude内で完結
- Connector ディレクトリ : claude.ai/directory/connectors

💡 なぜ重要？

OpenAI Workspace Agents が業務、Claudeは日常という棲み分け。ユーザーは異なるプラットフォームを使い分けることで、より効率的なデジタルライフを送ることができる。



🤖 OpenAI Codex Auto-review モード公開 — 長時間タスクで承認削減＋安全性チェック2段構成

🔍 何が起きた？

Codex に Auto-review モードが追加。承認回数を抑えつつ、テスト・ビルド・自動化フロー等の長時間タスクを止めずに進められる。高リスクなステップは別エージェントが文脈付きで安全性をチェックしてから実行する2段構成。

3188 likes / 204 RP

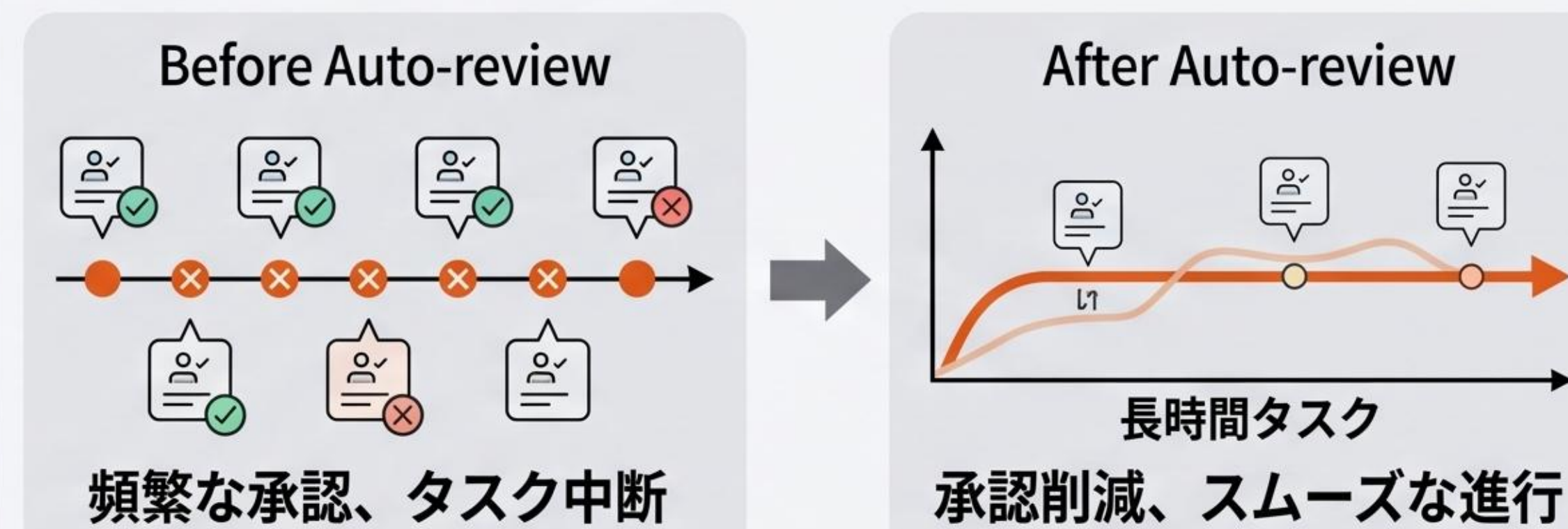
📌 主な変更点

- 少ない承認 + 安全な実行の Auto-review。
- 長時間タスク・自動化・テスト・ビルドで止まらず進む。
- 高リスク差分は別エージェントが文脈で再評価してから実行。
- Codex CLI / Codex 環境に適用。

💡 なぜ重要？

開発効率が飛躍的に向上。自動化プロセスが頻繁な承認待ちで中断されなくなり、かつ安全性も確保されるため、大規模プロジェクトやCI/CDでのCodex活用が現実的になる。

開発フローの劇的改善



2段構成の安全性チェック・フロー



エンゲージメント

❤️ 3,188 likes

🔄 204 RP

bookmark/Tips

🔑 要点

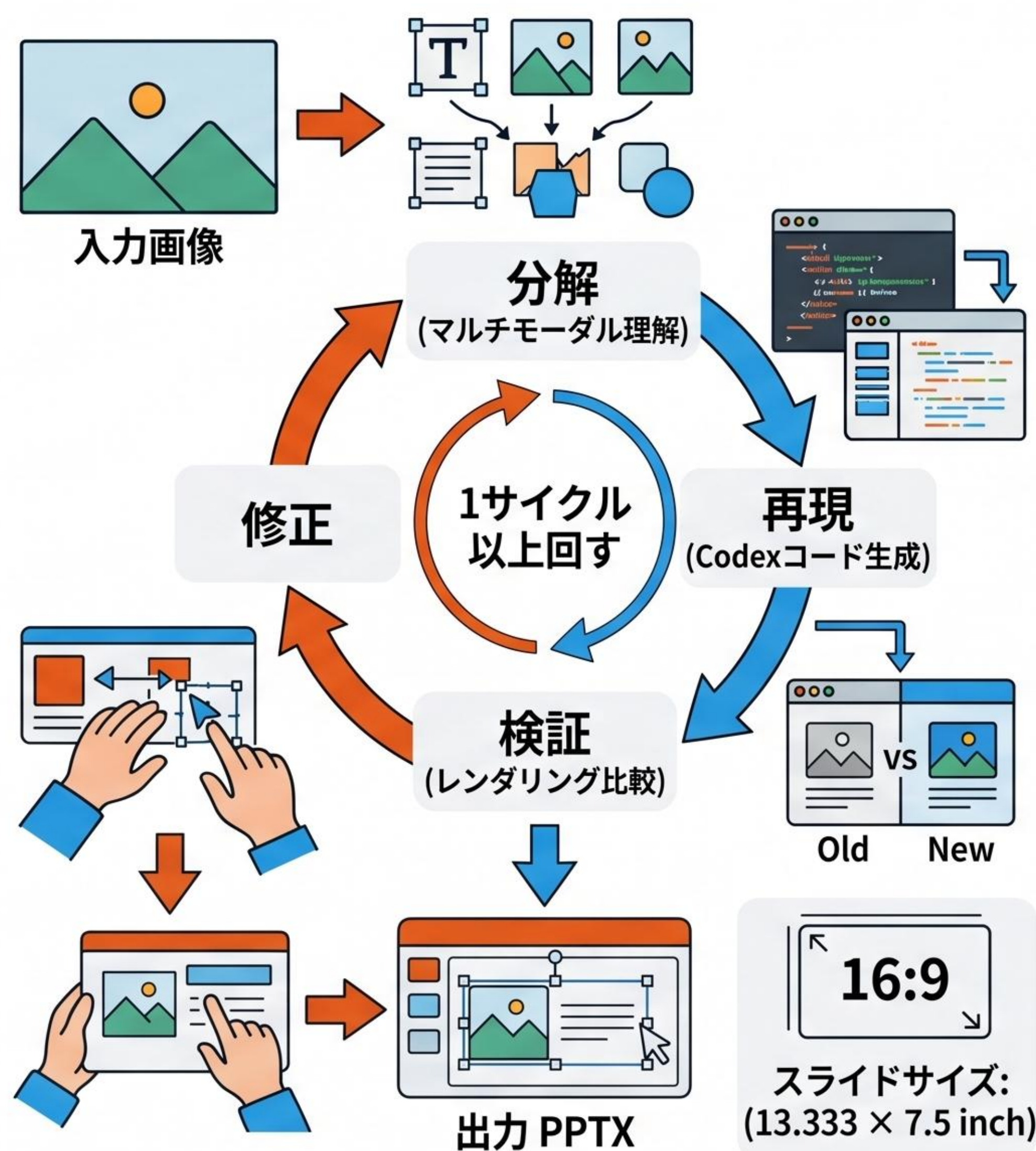
GPT-5.5 のマルチモーダル理解 + Codex 系コード生成力を使い、スライド画像から編集可能な PPTX を再現するプロンプトが公開。要点は『分解→再現→レンダリング比較→修正』の4ステップを必ず1サイクル以上回すこと。高いエンゲージメント (4006ブックマーク / 54.5万表示) は、実用的なスライド画像再利用ツールの需要の高さを示している。

🔧 具体的な手法 / 使いどころ

- 入力画像→PPTX変換の精度向上には4ステップ(分解/再現/検証/修正)必須
- SVG禁止、全体画像化禁止、テキストは編集可能テキストボックス
- 装飾は図形、アイコンはPNG/JPEGで切り出し配置
- スライドサイズは16:9 (13.333 × 7.5 inch)

🌱 なぜ刺さるか / 学び


手作業の再作成を大幅に削減し、スライド再利用・編集効率を劇的に向上できる。マルチモーダルAIの実用的な活用事例として注目。




OpenAI公式 |

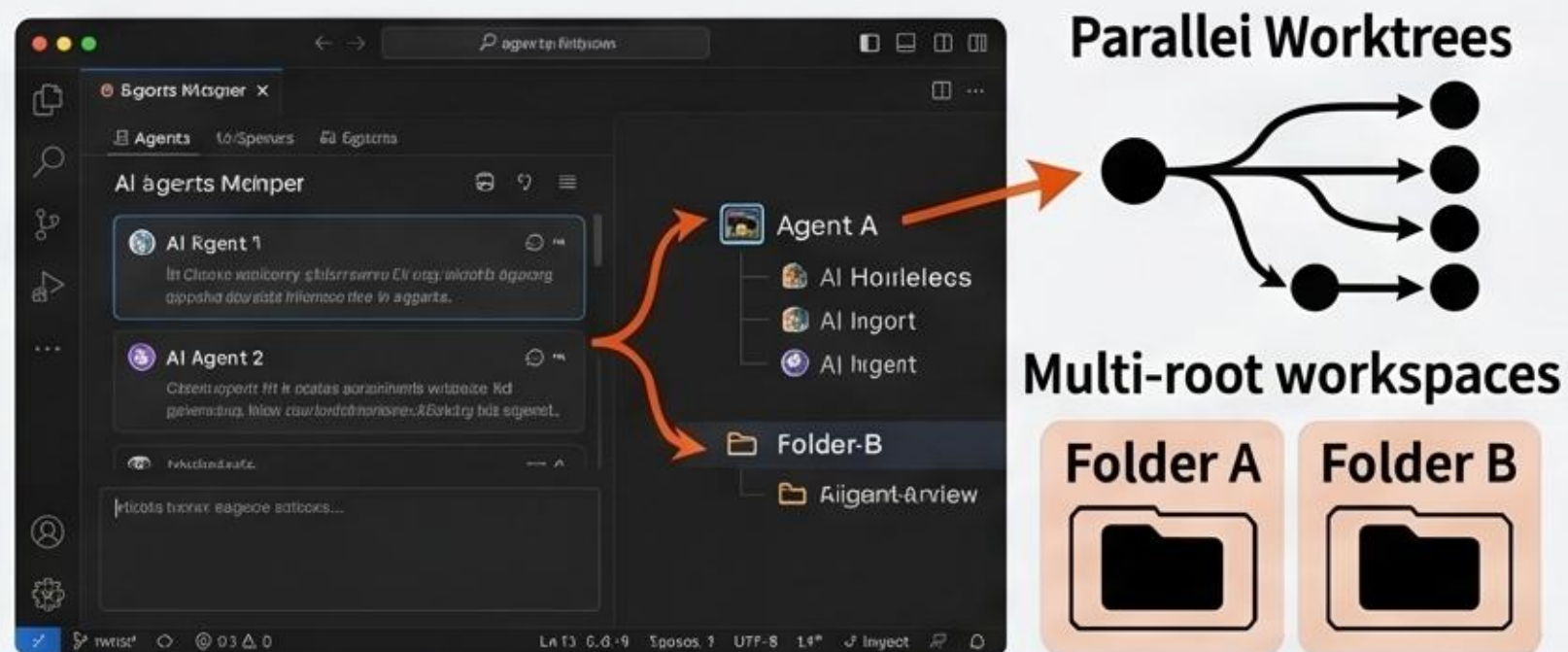
Before: 静止画像	After: 編集可能なPPTX
SVG 禁止	全体画像化 禁止
編集可能テキストボックス	PNG/JPEG アイコン
図形装飾	PNG/JPEG アイコン
4006 ブックマーク	545,169 表示
賞点帳	表示するレーン

本日のトピック一覧

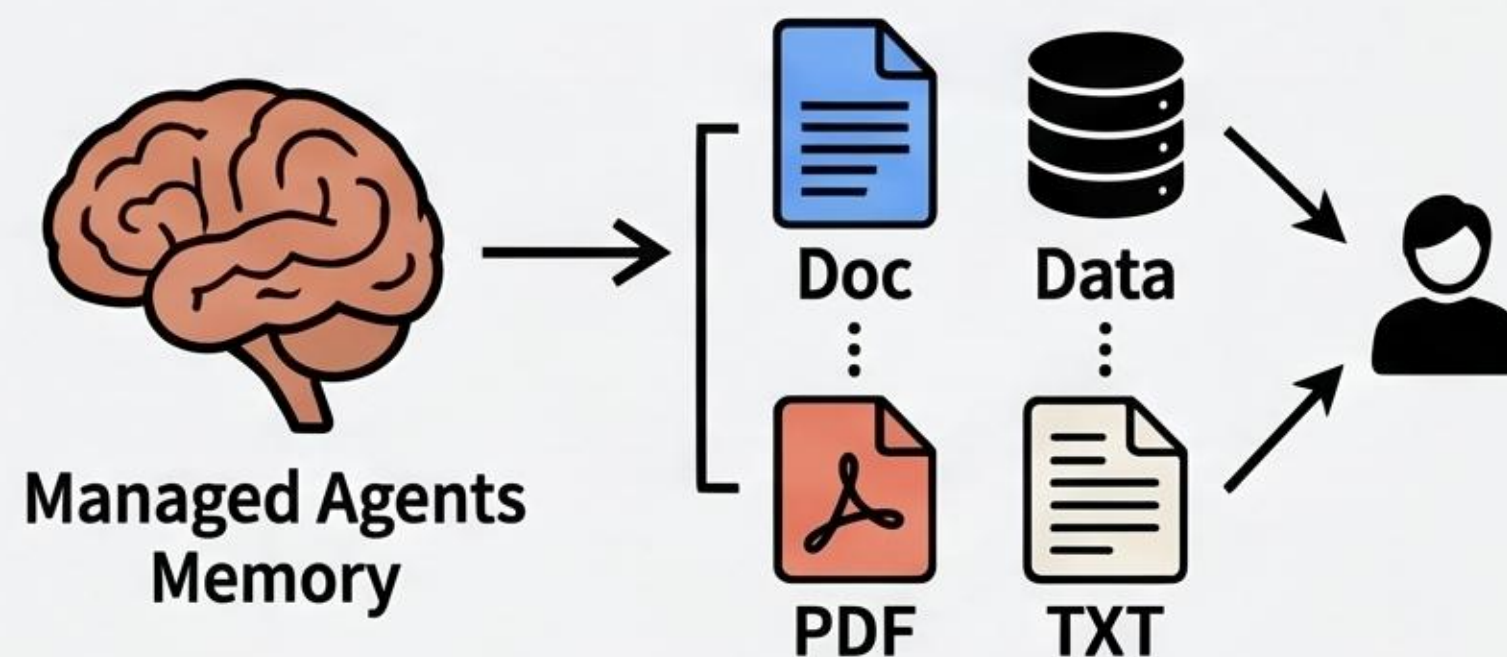
1 🚀 DeepSeek V4 Preview リリース — 1Mコンテキストを「標準」にしたOSSフラグシップ 




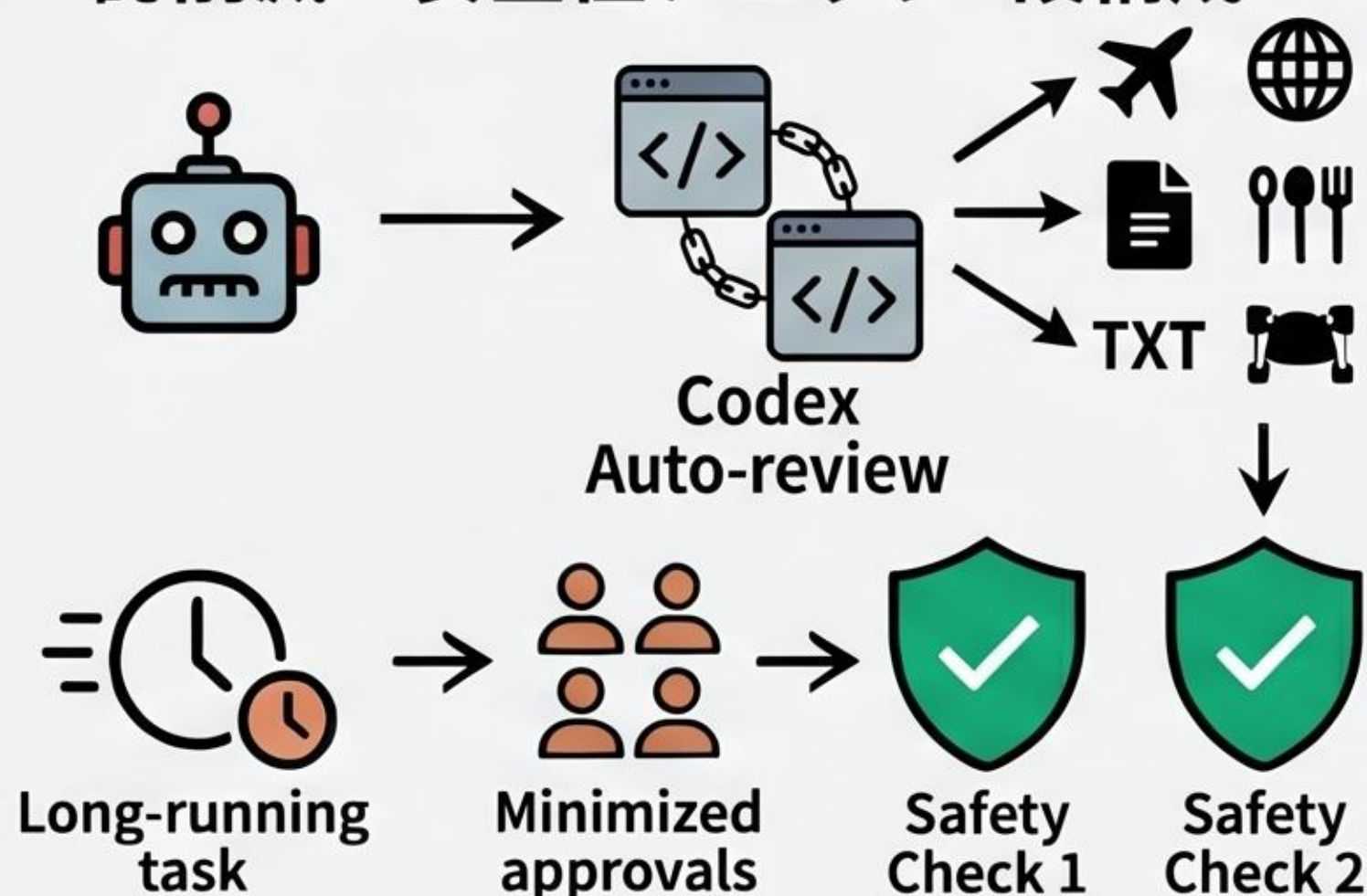
2 🛠️ Cursor 3.2 — Agents Window 大刷新、並列WorktreesとMulti-rootワークスペース 



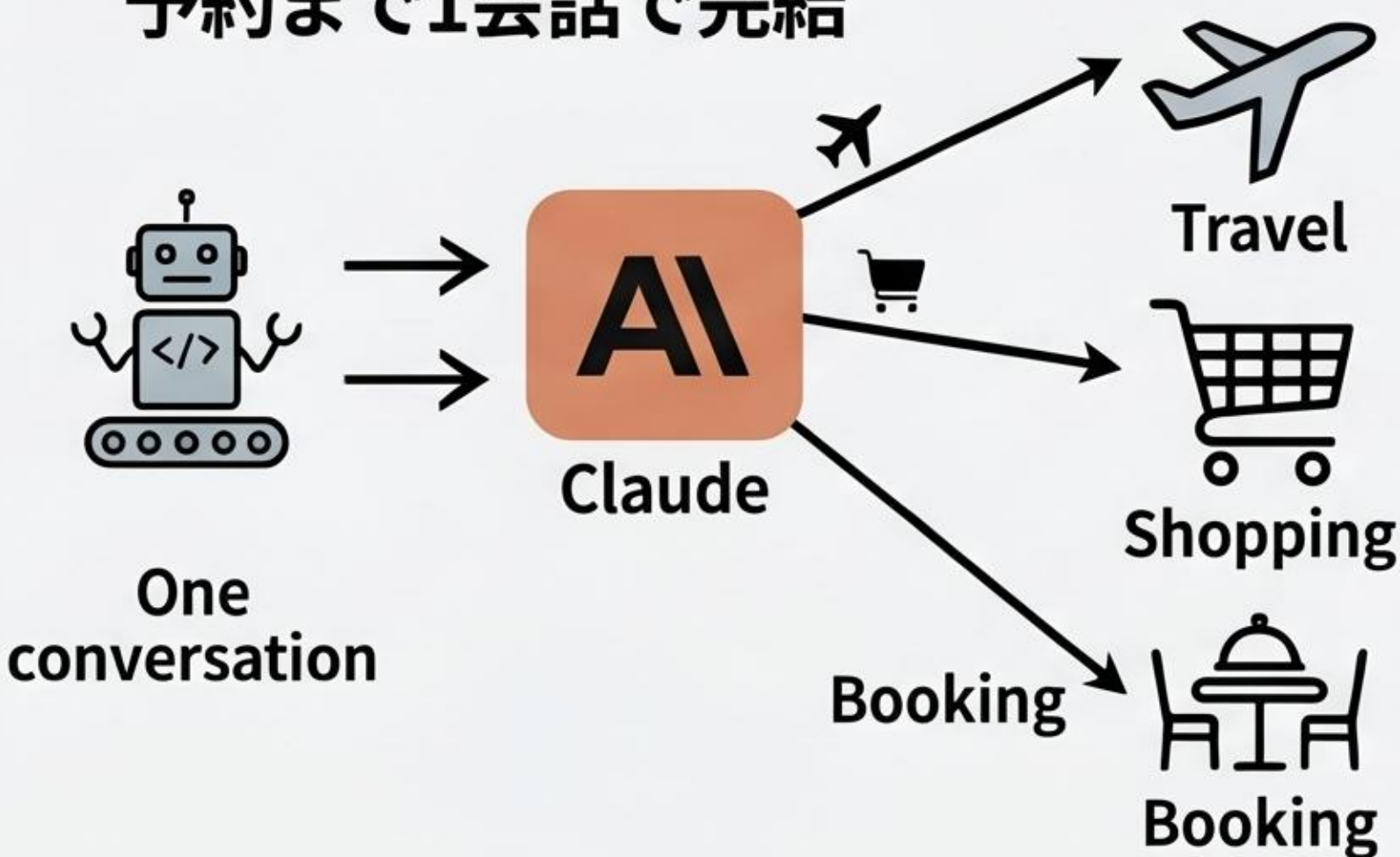
3 🧠 Claude Managed Agents Memory が Public Beta — ファイル形式で完全制御可能 




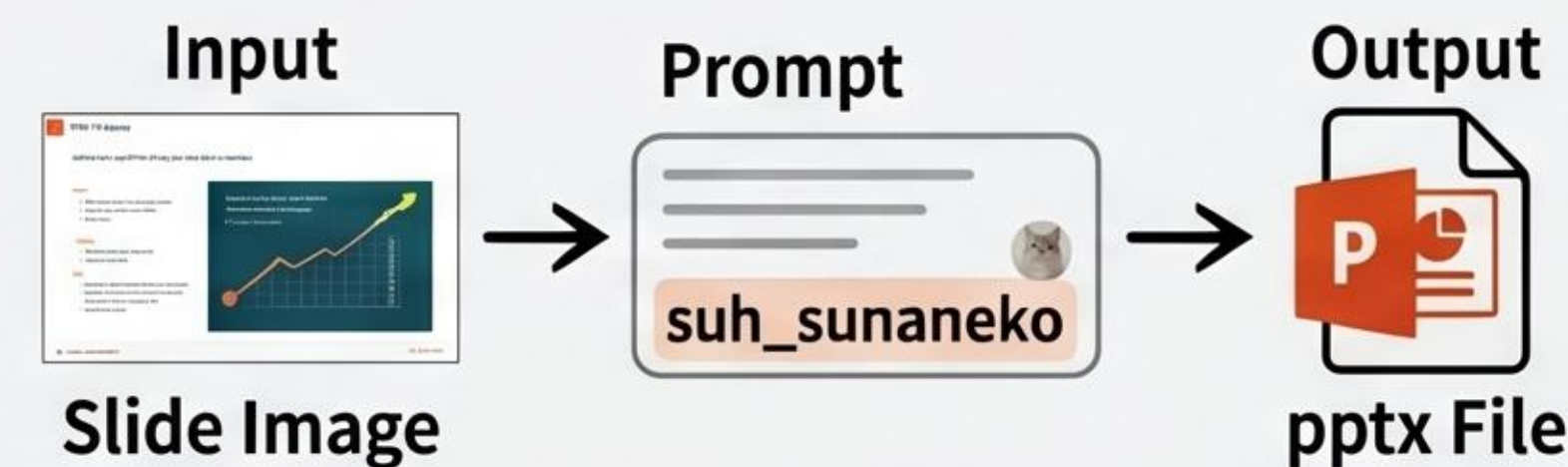
5 🧩 OpenAI Codex Auto-review モード公開 — 長時間タスクで承認削減 + 安全性チェック2段構成 



4 🤖 Claude Connectors を全プラで一般提供 — 旅・時間タスク・予約まで1会話で完結 



6 🎨 GPT-5.5でスライド画像をpptxに再現するプロンプト — suh_sunaneko 



 OpenAI  Anthropic  DeepSeek
 suh_sunaneko 